

農家民宿開設（農家民宿 おくで）

京都市左京区久多で、築250年の古民家で農家民宿を開設されており、古き日本の田園風景が残る農村で蕎麦打ちをはじめ、お餅つき、藁細工や苔庭作りなどの体験ができる宿として京都を来訪する外国人にも好評を博しています。

また、地域の暮らしや仕事、伝統行事を通して都会では味わい難い、自然に対する感謝の気持ちや生きる力を学びたいと思う学生を受け入れています。

- ・ 営業許可日：平成27年5月13日
- ・ 平成27年度の宿泊者数：大人 91人 子供 10人
- ・ 平成28年度の宿泊者数：大人140人 子供 17人
- ・ 宿泊者の傾向：日本人（50%）、外国人（50%）
- ・ 京都市で初の農家民宿開業者であり、左京区久多地域では、これがきっかけとなり、平成29年度に4件の農家民宿が開業しました。



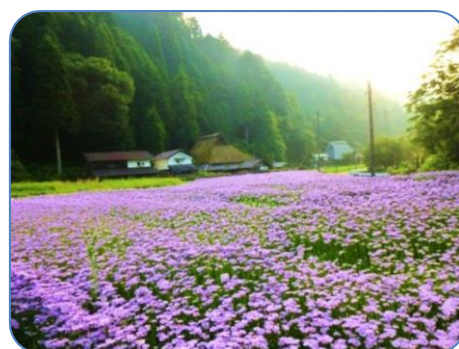
農家民宿 おくで 外観



農家民宿 おくで 内観



左京区久多の冬景色



左京区久多の夏景色

京都市産業観光局農林振興室農林企画課

TEL：075 - 222 - 3351

Email：norinkikaku@city.kyoto.lg.jp